

# 2019年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

---

株式会社 **キョウデン**  
証券コード6881

2018年11月8日

# 2019年3月期 2Q決算概要（連結）

【金額単位：百万円】

- 売上高：国内基板工場の受注堅調 及び 工業材料の都市基盤等で好調
- 営業利益：主に国内基板工場の増収ならびに生産性効率化による増益効果継続
- 経常利益：外貨建て債権の評価替え等で99百万円の為替差益が発生

	2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q	増減額	増減率
売上高	27,300	27,739	+438	+1.6%
営業利益	1,228	1,860	+631	+51.4%
EBITDA (償却前営業損益)	2,111	2,790	+678	+32.1%
経常利益	1,319	1,934	+615	+46.6%
親会社株主に 帰属する当期純利益	911	1,454	+543	+59.7%

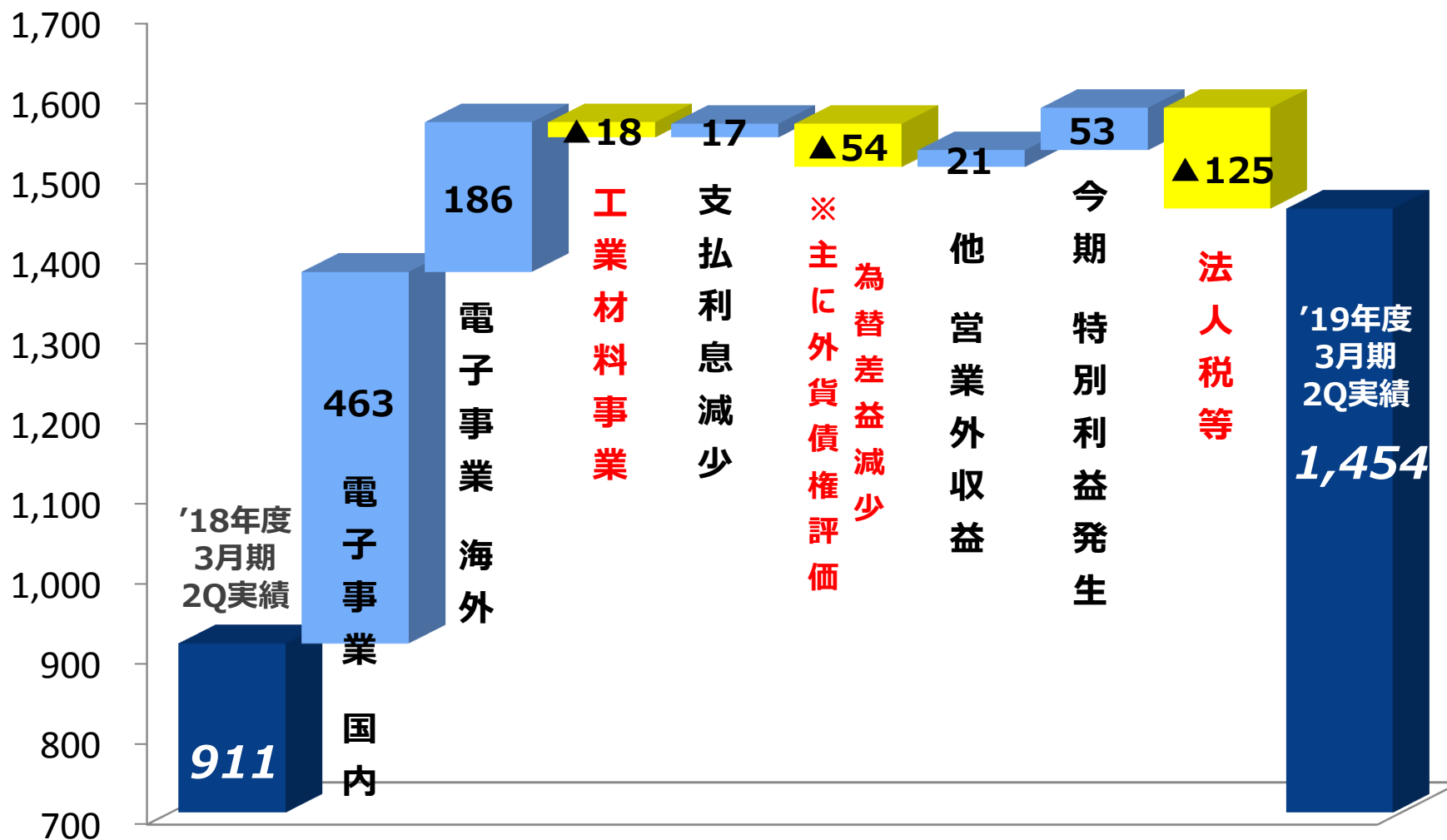
# セグメント別 売上高・営業利益

【金額単位：百万円】

【売上高】	2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q	増減額	増減率
電子事業	21,571	21,679	+107	+0.5%
工業材料事業	5,729	6,060	+331	+5.8%
合 計	27,300	27,739	+438	+1.6%
【営業利益】	2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q	増減額	増減率
電子事業	653	1,303	+649	+99.3%
工業材料事業	574	556	▲18	▲3.2%
合 計	1,228	1,860	+631	+51.4%

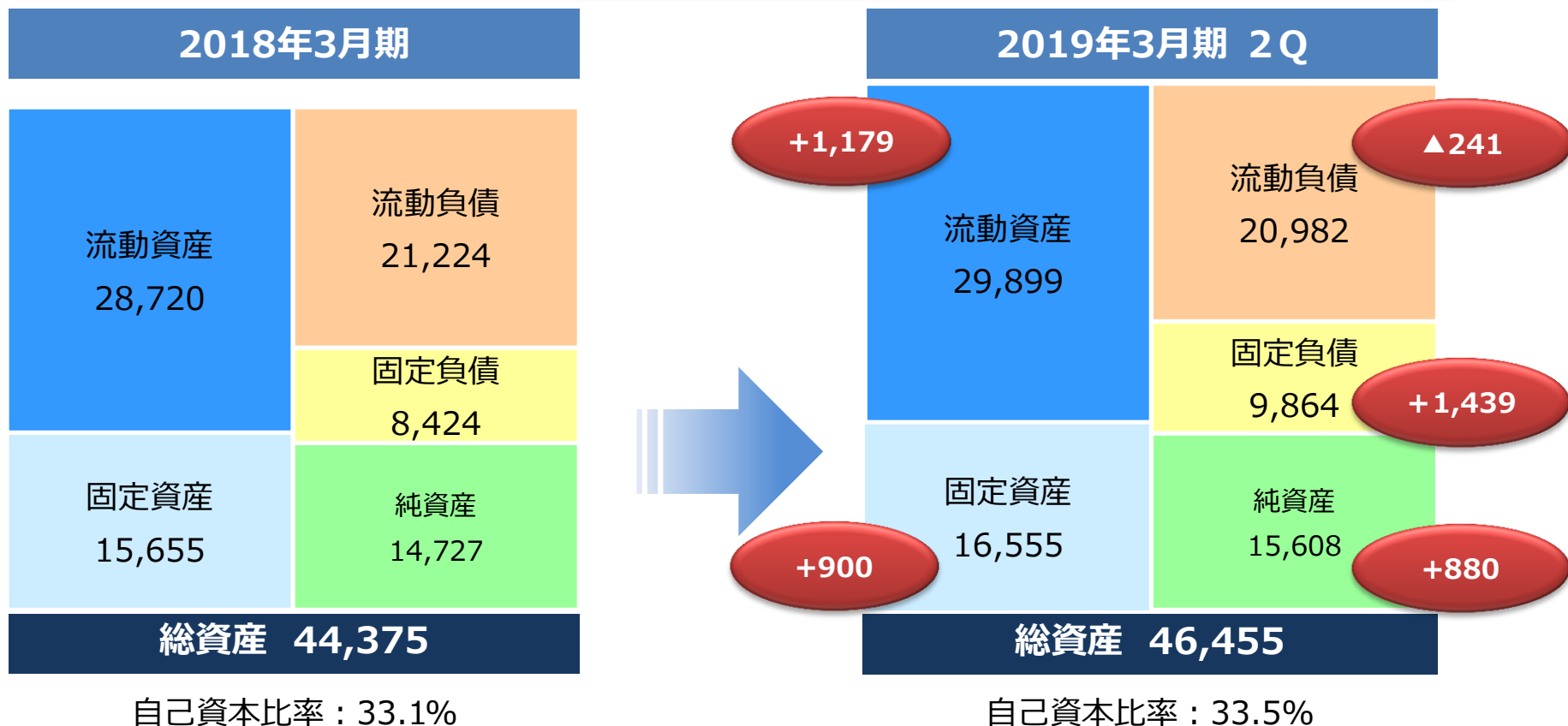
# 連結当期純利益 前期比増減要因

【金額単位：百万円】



# 連結貸借対照表

【金額単位：百万円】



主な増減要因) 流動資産：主に現預金及び在庫の増加  
 固定資産：投資等による増加  
 流動負債：買掛債務等の増加及び短期借入金の減少  
 固定負債：主に長期借入金の増加

# 連結キャッシュフロー

## 設備投資、減価償却費、研究開発費



【金額単位：百万円】

	2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q	増減額
営業C F	562	2,571	+2,008
投資C F	▲1,438	▲1,526	▲88
財務C F	49	▲133	▲182
現金及び 現金同等物の残高	4,371	5,681	+1,310

	2018年3月期 2Q	2019年3月期 2Q	2019年3月期 (予想)
設備投資	1,000	1,919	3,000
減価償却費	882	929	2,000
研究開発費	310	160	400

# 2019年3月期 連結業績予想

【金額単位：百万円】

	2018年3月期 実績	2019年3月期 (当初) 予想	2019年3月期 (修正) 予想	対前年比 増減額
<b>【売上高】</b>	<b>56,560</b>	<b>56,700</b>	<b>56,700</b>	<b>140</b>
電子事業	44,218	44,500	44,500	282
工業材料事業	12,341	12,200	12,200	▲141
<b>【営業利益】</b>	<b>3,040</b>	<b>4,000</b>	<b>4,300</b>	<b>1,260</b>
電子事業	1,768	2,760	3,050	1,282
工業材料事業	1,272	1,240	1,250	▲22
<b>【経常利益】</b>	<b>3,179</b>	<b>3,900</b>	<b>4,200</b>	<b>1,021</b>
<b>【親会社株主に帰属 する当期純利益】</b>	<b>2,307</b>	<b>2,600</b>	<b>2,800</b>	<b>493</b>
<b>【EPS】</b>	<b>46.45</b>	<b>52.33</b>	<b>56.35</b>	

※直近の業績を勘案し業績予想を修正しています。

■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比で異なる可能性があることにご留意ください。

■ご利用に関しては、ご自身の判断にてお願い致します。

本資料に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いませんので  
ご承知おきください。

本資料に関するご照会先

株式会社 キョウデン 総合企画室

TEL : 03-5789-2273